

I社(その他サービス業) 従業員 約350人

① 定年制度の概要	・65歳定年制
② 継続雇用制度の概要	・業務遂行能力と基準に該当した者を70歳まで雇用する再雇用制度あり ・健康を中心とした社内の継続雇用基準に該当する者が対象
運用状況等	・処遇は65歳以前もそれ以後もまったく同じ ・退職金制度はない ・継続雇用後の業務は、ほとんどが従前と同様の業務・職場 ・平成21年は29人が継続雇用を希望し、全員を継続雇用 ・最高雇用年齢は70歳だが、実際は70歳以降も雇用しており、現在の最高齢は75歳
③ 高齢者雇用と若年雇用の関係	・若年雇用をしていないので、会社としては影響なし ・私見としては、若年者は大企業志向が強く、中小企業とのミスマッチが起きていると感じる
④ 高齢者雇用と有期労働契約の関係	・有期労働契約者なし(バックオフィス)
⑤ 中高年齢者の中途採用等について	・以前は60歳以上の者に限定して新規採用していたが、近年は55歳くらいからの新規採用者もいる ・賃金の問題が発生する(例えば、55歳くらいだと、希望する収入と実際の支払い金額に乖離が発生)
⑥ 定年年齢(60歳)以前からの労働者の健康の維持についての取組	・健康診断の際に再検査等の診断を受けた者については、個人情報に留意しつつ出来る限り再検査等を必ず実施するよう働きかける ・健康面で派遣先から指摘があった場合、本人に説明の上、別の業務にスライドさせることを一義的には考える
⑦ 中高年齢者の能力開発について	・自己申告→一次評価(支店長)→二次評価(役員)によるスキームで、個人の能力評価を実施 ・熟練者(専門家)を派遣することを売りにしており、それまで培ってきた知識、経験を活用していただいている
⑧ 中高年女性の就業の状況	・女性派遣の部署を設けていたが、廃止した 現在は、派遣労働者のうち女性はほとんどいない
⑨ 求職活動支援書の活用状況	・特になし
⑩ その他特記事項	・高齢者の健康は個人差が大きいと感じる